第５号様式

工事全般の施工計画

（受注者が提案する施工上配慮すべき事項）

商号又は名称：

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 施工上配慮  すべき事項 |  | |
| 当該事項を抽出  した理由 |  | |
| 当該事項に対する  技術的所見 |  |

注１）記述にあたっては、「入札公告　別表２　総合評価の評価項目及び技術提案資料作成の留意事項」における当該評価項目の留意事項及び注２）の「当該事項に対する技術的所見の記載方法」（第５号様式（別紙））によること。

第５号様式（別紙）

（技術提案資料の提出にあたっては、本紙［第５号様式（別紙）］の提出は不要）

注２）当該事項に対する技術的所見の記載方法

（１）文面に用いる文字のサイズは１０．５ポイント以上を基本とし、説明用の図表等に用いる文字のサイズは、判読可能な大きさとする。

（２）文面や説明用の図表等に業者名（工事名等の施工業者が類推できるものを含む）を記載しないものとする。

（３）記載に当たっては、次のア～エに該当する提案とならないよう留意する。

　　ア　「適宜・・・」、「できる限り・・・努める」等、履行が不確実な提案

　　イ　「関係法令で定められている」、「設計図書で実施が義務付けられている」等、遵守あるいは実施が当然の提案

　　ウ　対象工事の現場条件や施工時期等を考慮していない提案

　　エ　履行状況の確認が困難な提案

（４）同種の工事で同じ内容の提案があったとしても、工事毎に現場条件等が異なるため、同じ評価とならない場合があることに留意する。